

議事録

日時 平成28年05月22日 会議名 平成28年度 第1回通常理事会
場所 奈良県立医科大学臨床校舎1F大会議室
出席者 萱島道徳、岩下裕一、森諭司、杉邑芳樹、小林靖雄、長岡俊治、布元孝典、新子貴茂
委任: 曾山奉教、井ノ上景子、井ノ上哲智、中村充輝

- 議題
1. 医療研修施設ニプロiMEPへの研修ツアーについて（萱島）

7月に実施予定の上記の研修について、井ノ上哲智理事を中心に具体的に計画を進めることに決まった。岩下理事より、施設が滋賀の草津にあることから滋賀県技士会に呼びかけ、何か、共同イベントを企画してはどうかとの意見が出た。次回の理事会にて継続審議とする。
 2. 熊本地震の支援活動の報告（萱島）

近臨協として約12万円の支援物資を萱島理事長が代表して届けた。今回の災害を踏まえ、奈臨工に災害対策委員を設ける必要があるのではとの提案が理事長より挙げた。また、災害ボランティア派遣等を踏まえ、技士会としても保険等の問題を考える必要があるが、今後の継続審議課題とする。
 3. 施設連絡委員について
総会等において施設間の連絡を円滑にするため、各施設の連絡担当者を決めてはどうかという意見が出た。各施設で会員数に格差があるため、ブロックに分け理事を中心の分担を決めればどうかとの意見も出たが、森副理事長を中心に具体案を次回理事会までに考えることになった。次回継続審議。
 4. 日臨工学会出席理事への交通費等の支弁について（萱島理事長）

京都開催の日臨工学会に参加した理事に交通費等の支弁をしてはどうかとの提案が理事長よりあった。関連学会等に対する当技士会会員の支援協力に関する支弁について、その範囲、上限が明確に定款等に示されていないので、定款の付則として定める必要があるとの意見が出た。継続審議とする。
 5. 選挙管理委員および、Yボード担当等の選出について（森、岩下）

次期役員選挙が迫っているので早期に決定しておくほうが良いのではとの提案が森副理事長からあり、次回理事会までに各理事で考えておくことになった。また岩下副理事長よりYボード委員も交代してほしいとの要望があり、その推薦者を次回までに考えることとなった。いずれも継続審議とする。

出席理事 署名押印

記載者 杉邑芳樹

議事録

日時 平成28年06月23日 会議名 平成28年度 第2回通常理事会
場所 奈良医大MEセンター
出席者 萱島道徳、岩下裕一、森諭司、杉邑芳樹、小林靖雄、長岡俊治、布元孝典、新子貴茂、井ノ上哲智、曾山奉教
委任:井ノ上景子、中村充輝

- 議題 1) 災害対策及び総会担当理事の選出、ブロック制について (森)
災害対策担当理事は新子理事、総会担当(総会運営委員会担当)理事は岩下副理事長にそれぞれ決まった。ブロック制について、ブロック分けは透析部会におけるブロックに準じて行う。各ブロック責任者については、北和は中村充輝理事、中和は小林靖雄理事、南和は井ノ上哲智理事にそれぞれ決定した。
- 2) 来年度の選挙管理委員会の選出について (森)
審議の結果、選挙管理委員長を市立奈良病院の吉川 誠人会員に依頼することに決まった。
- 3) 日臨工・近臨工学会等の交通費・宿泊費について (森)
日臨工・近臨工学会等への派遣に対する交通費・宿泊費支弁の可否について審議した結果、奈臨工の組織運営規定に準じて行い、理事会の承認を得て決定する。
- 4) 循環器セミナーの進捗状況について (森)
今日現在の申込は140名である。そのうち奈臨工会員が約30名。協賛企業が4社で協賛費収入は9万。参加費を一律1000円とし、不足分は技士会で補助することに決まった。
- 5) 近臨工(奈良担当)の準備について (森)
予定では2018年が奈良県担当となる近臨工学会の準備について審議した。7月16日に開催予定の近臨協会議で担当府県を確認後、次回理事会で継続審議することに決まった。
- 6) STUDIOについて (曾山)
当初10IDを契約し、任意に使用してもらう事になっていたが、10ID分の使用者情報を登録し使用することが必要であることが分かり、ホームページより使用希望者9名を会員より募り、残り一名は担当の曾山理事を登録することに決まった。曾山理事より将来的には自身がSTUDIOを教材として会員対象の新人教育研修を実施できるようにしたいとの提案があった。
- 7) 男女共同参画について (森)
現在、森副理事長が担当理事となっているが、女子の担当者を決めてはどうかとの提案があったが、審議の結果、まず技士会が女子会員を対象とした懇親会を企画し、その上で女子会員主導の共同参画事業を展開してもらう方向に進めてもらうようにする事に決まった。
- 8) 医療研修施設ニプロiMEP研修ツアーの進捗状況 (井ノ上)
7月24日に実施する。八木を8時に出発する。10時30分から13時15分まで研修を行い、その後、ラコリーナ近江八幡に寄り帰路につく予定。研修内容は施設見学、その他は調整中。なお、参加費は1000円に決まった。
- 9) 納涼会員親睦会について (井ノ上)
8、9月頃に会員親睦会を開催したいとの提案が井ノ上哲智理事からあり、井ノ上理事の主導で、天理観光農園にて9月に開催する方向で準備することに決まった。

次回理事会は8月18日に開催する。

出席理事 署名押印

記載者 杉邑芳樹

議事録

日時 平成28年08月18日 会議名 平成28年度 第3回通常理事会
場所 奈良医大MEセンター
出席者 萱島道徳、岩下裕一、森諭司、杉邑芳樹、小林靖雄、長岡俊治、布元孝典、新子貴茂、中村充輝、井ノ上哲智、
曾山奉教 委任:井ノ上景子

議題 1、25周年記念式典について（森）

開催日時は平成29年6月25日、会場はホテル日航奈良、実行委員長は森副理事長に決まった。記念講演は奈良医大の吉田克法先生をお願いしている（萱島理事長）。表彰について松阪氏、平尾氏、森脇氏の技士会前三役にしてはどうか（萱島理事長）等の意見が出たが、式次第、予算等の開催案を森副会長を中心に提案して頂き、次回継続審議とする。

2、近臨協会議、男女共同参画会議報告（森）

（近畿臨床工学技士会連絡協議会報告）11月12、13日に神戸で開催される第23回近臨工学会の演題数は約100演題。宿泊は各自で確保をお願いしますとのこと。なお、再来年（平成30年）は奈良県が議長県で近臨工学会開催県となる。また、大阪府臨床工学技士会が2020年の日臨工学会開催地に立候補する予定。

（男女共同参画推進情報交流会報告）第23回近臨工学会にて「キックオフ会議&トークライブ」を開催する。内容についてはワーク・ライフ・バランスの普及・啓蒙、知識の向上を図るための専門家による講演と、トークライブとして兵庫県で実施した「労働実態・男女共同参画に関する意識調査2016」を基に、各府県よりワーク・ライフ・バランスに対する現状報告と意見を求める構成とする。トークライブにおける登壇者を各都道府県から選出することとなったため奈良県からは井ノ上理事を派遣する事に決まった。また、間に合えば、兵庫県が実施した意識調査を奈良県でも実施する方向で準備することになった。

3、女子会開催について（森）

審議した結果、9月24日に天理観光農園で会員親睦のバーベキューを実施し、その前に同会場にて茶話会形式の女子会を開催することに決まった。茶話会形式であれば費用は技士会で負担することも可能との意見が出た。井ノ上理事を中心に準備する事に決まった。

4、学術活動報告、規約について（森）

森副理事長より学術活動規約（案）が提案された。概ねは了承されたが、学術部門の構成は現在の業務指針を考慮し、再考することに決まり継続審議となった。また、最終的には次回社員総会で承認を諮ることとし、それまでは、学術活動に関する実施予算等については随時、理事会の承認を得ることに決まった。

5. Webサーバ変更について（長岡）

長岡理事より以下の提案があった。技士会ホームページに使用しているスマイルサーバのプランを、現在の月割りプランから「共用サーバ WEB&MAIL100GB ねん割プラン」に変更する事により、容量も増え、使用料金も現在の月額2000円から1,250円相当（年額15,000円）となるため変更してはどうか。審議の結果、変更することに決まった。

6. その他

中村理事より、昨今、臨床工学技士が業者からの違法な接待や、職場に無届（無許可）での兼業などによる処分が報道されているので技士会としても注意喚起する必要があるとの意見があった。また、技士会事業における講師依頼の手続きも厳格にする旨の意見があった。

次回理事会は9月23日に開催する。

出席理事 署名押印

記載者 杉邑芳樹

議事録

日時 平成28年09月23日 会議名 平成28年度 第4回通常理事会
場所 奈良医大MEセンター
出席者 萱島理事長、森副理事長、岩下副理事長、小林理事、新子理事、曾山理事、井ノ上哲智理事、長岡理事
委任: 布元理事、杉邑理事、中村理事、井ノ上景子理事

議題 ・ 事務局長及び事務局移転について。（曾山理事）

事務局移転について、天理医療大学を予定していたが奈良県立医科大学附属病院への移転となる。大学理事長へ事務局移転の依頼を行っている。設置費用、移転費用、維持費用等は技士会負担となる。天理市から橿原市への移転の為、登記の変更、総会での承認が必要となる為、総会終了後移転となる。事務局長は杉邑事務局長から井ノ上哲智理事へ引き継ぐ予定である。

萱島理事長より次期理事に女性理事を増員する案があり、候補者を募る方針となった。

・ 25周年記念式典について。（森副理事長）

2017年6月25日土曜日に奈良日航ホテル予定している。名誉会員は会費無しとなる。名誉会員は松阪会員、森協会員、平尾氏の3名を検討している。功労者表彰は杉邑事務局長、萱島理事長、吉田会員、尾崎会員、津田監事、松村氏の6名を検討している。式辞は森副理事長が担当する。ご祝辞の頂戴は、川崎会長、県代表の方、吉田修学長、吉田克法教授、古家仁院長の5名を検討している。

式典祝賀会会費は、会員3000円、賛助会員は1社あたり1名のみ無料、その他3000円となる。記念品はモバイルバッテリーを2000円程度にて検討する。事前申し込み制とする。祝賀会でのイベント（演奏や余興等）を15分程度にて検討する。記念式典での司会は曾山理事、受け付けは井ノ上哲智理事に決定した。祝賀会の司会は井ノ上哲智理事に決定した。

・ 再来年度の奈良県主催の近畿臨床工学会について。（森副理事長）

場所は100年会館にて決定した。候補日は2018年11月10、11日を第一候補日とし、11月17、18日を第二候補日となり仮押さえする方針となる。大会長、実行委員長を今後検討となる。

出席理事 署名押印

記載者 井ノ上哲智

議事録

日時 平成28年10月27日 会議名 平成28年度 第5回通常理事会
場所 奈良医大MEセンター
出席者 萱島理事長、森副理事長、岩下副理事長、小林理事、新子理事、曾山理事、井ノ上哲智理事、長岡理事、布元理事、杉
邑理事、中村理事
委任:井ノ上景子理事

- 議題 ・奈良県臨床工学技士会設立25周年記念式典について（森副理事長）
日時は平成29年6月25日、式典の祝辞は吉田先生、平尾先生、日臨工の川崎会長にお願いする予定。
特別講演は上田裕一先生に「臨床工学技士の未来像」をテーマに中村理事が伺う予定（11月中旬までに返事を
頂く予定）。式典終了後に記念写真撮影を行う。懇親会については、松阪前会長、森脇前事務局長、および近
臨協議長県に祝辞を頂く予定。また、ジャズの演奏と祝辞を三馬先生にお願いすることが決まった（中村理事
に交渉をお願いし、11月中旬までに返事を頂く予定）。
- 来賓者の確認を行った。招待状の作成、発送準備は森副理事長にお願いし今年中に発送することに決まっ
た。会員への式典・懇親会参加申し込みはネットからの事前申し込みとする事に決まった。
2. 第25回近畿臨床工学会開催について（森）
開催予定日時は平成30年11月10、11日とし、100年会館を予約した。
3. 公立高校AED点検について
公立高校のAED点検を11月より順次実施する予定。新子理事を中心に調整し、実施する。
4. 災害対策ネットワーク（透析）について（萱島）
奈良県南和地区の市町村長に対するアンケートを実施した結果、ならびに奈良県医師会透析部会主催のアン
ケート結果を基に災害ネットワークを構築する予定になっている。
5. 女子会の報告
9月24日に会員親睦バーベキューの前に開催した女子会には7名が参加した。今後、さらに女性理事を増やす
努力をする。
6. 日臨工役員選挙について（萱島）
日臨工の次期役員選挙に萱島理事長が立候補する旨の報告があった。
7. 奈臨工次期役員選挙について
選挙管理委員長を市立奈良病院の吉川誠人会員にお願いし、準備を進める。

出席理事 署名押印

記載者

議事録

日時 平成28年11月11日

会議名 平成28年度 第6回通常理事会

場所 奈良医大MEセンター

出席者 萱島理事長、森副理事長、岩下副理事長、小林理事、新子理事、曾山理事、長岡理事、杉邑理事、中村理事
委任：、井ノ上哲智理事、井ノ上景子理事、布元理事

議題 1. 萱島理事長退任の件（萱島）

萱島道徳理事長（代表理事）より、日臨工内部理事に立候補するに当たり、当会理事長を辞任したい旨の申し出があった。審議の結果、萱島道徳理事の代表理事辞任が承認された。また、現役員の任期が満了となる平成29年度社員総会まで、理事長の職務を副理事長の森諭司氏が代行することに決まった。

2. 公立高校AED点検について

11月14日より実施するAED点検の担当を審議し、以下のように決定した。

11月14日（月）：鍵本、11月18日（金）：筒井、11月21日（月）：奈良医大、11月25日（金）：長岡、

11月28日（月）：新子、11月30日（水）：布元、12月2日（金）：森、12月5日（月）：中村、

12月9日（金）：岩下、12月12日（月）：小林、12月16日（金）：布元、12月19日（月）：新子

3. 奈良県臨床工学技士会設立25周年記念式典について

記念式典の特別講演を上田裕一先生、懇親会の余興ならびに挨拶を三馬省二先生にお願いしていたが、中村理事より両先生とも快諾して頂けた旨の報告があった。

出席理事 署名押印

記載者